

令和8年度

香川高等専門学校

学生募集要項・入学案内



推薦 による選抜	WEB 出願エントリー期間		令和7年12月8日(月)～令和7年12月19日(金)
	出願書類受付期間		令和7年12月22日(月)～令和7年12月25日(木)
	本試験	検 査 日	令和8年1月11日(日)
		合格者発表日	令和8年1月15日(木)
	追試験	検 査 日	令和8年1月25日(日)
		合格者発表日	令和8年1月28日(水)
学力検査 による選抜	WEB 出願エントリー期間		令和8年1月6日(火)～令和8年1月16日(金)
	出願書類受付期間		令和8年1月19日(月)～令和8年1月22日(木)
	本試験	検 査 日	令和8年2月8日(日)
		合格者発表日	令和8年2月13日(金)
	追試験	検 査 日	令和8年2月15日(日)
		合格者発表日	令和8年2月19日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
香 川 高 等 専 門 学 校

ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

[高松キャンパス]

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地
T E L (087) 869-3866 (学務課入試係直通)
F A X (087) 869-3839 (学務課)

[詫間キャンパス]

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
T E L (0875) 83-8516 (学生課教務係直通)
F A X (0875) 83-7743 (学生課)

目 次

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	1
募集人員	2
個人情報の使用目的について	2
入学者選抜に関する合理的配慮の提供について	3
WEB出願エントリー及び出願手続きの流れ	4
推薦による選抜	5
学力検査による選抜	10
検査場案内	16
学力検査による選抜における不正行為の取扱い	17
入学案内	18

令和8年度学生募集要項

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

香川高等専門学校の教育目的は、次のとおりです。

- 1 広い視野を持ち、自然との調和を図り、人類の幸福に寄与できる技術者を養成する。 (倫理)
- 2 科学技術の基礎知識と応用力を身につけ、時代の変遷に対応できる技術者を養成する。 (知識)
- 3 課題解決の実行力と創造力を身につけ、社会に有益なシステムを構築できる技術者を養成する。 (実行力)
- 4 物事を論理的に考え表現する能力を身につけ、国際的に活躍できる技術者を養成する。 (コミュニケーション能力)

本校において、この教育目的を達成することができるように、中学卒業生としての基礎学力と学習意欲を有し、技術者を志す次のような人を求めています。

求める学生像

- ・技術や科学に関心のある人
- ・数学や理科への興味、勉学意欲のある人
- ・自主性と協調性、積極性のある人
- ・人と自然を大切にする人

「求める学生像」に基づき、その能力・適性において本校の教育を受けるにふさわしい資質を有する学生を選抜することを目的とし、推薦と学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する学生を選抜するため、推薦書、調査書及び科目に関する口頭試問を含む面接を総合評価します。

学力検査による選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有する学生を選抜するため、学力検査と調査書を総合評価します。

募集人員

学科別の募集人員は、下表のとおりです。

キャンパス	学科	入学定員
高松	機 械 工 学 科	40 名
	電 気 情 報 工 学 科	40 名
	機 械 電 子 工 学 科	40 名
	建 設 環 境 工 学 科	40 名
詫間	通信ネットワーク工学科	40 名
	電子システム工学科	40 名
	情 報 工 学 科	40 名

なお、推薦による募集人員は各学科とも入学定員の 50%以内です。

入学定員には、帰国生特別選抜による募集人員若干名を含みます。

個人情報の使用目的について

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも使用します。

- 1 入学後の教育・指導
- 2 入学料，授業料の免除申請の審査
- 3 奨学金申請の審査
- 4 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

香川高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の一か月前(推薦による選抜:令和7年11月25日、学力検査による選抜:令和7年12月22日)を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者等及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問合せ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要も含めて入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

(合理的配慮の例)

実際の措置内容は、在学する中学校等で申請者が受けている配慮の内容を参考にしながら、申請者自身の状況に応じ、個別に決定します。

- | | | |
|------------------|--------------------|--------------------|
| ・ 検査時間の延長 | ・ 問題用紙の拡大 | ・ 記入式・チェック式解答用紙の使用 |
| ・ 問題用紙や解答用紙のルビ振り | ・ 座席位置の指定 | ・ 別室での受験 |
| ・ 車椅子の使用 | ・ 補聴器やルーペ等の器具の持ち込み | |

【相談窓口】 [高松キャンパス]
(担当係名) 学務課入試係
(電話番号) 087-869-3866
(FAX) 087-869-3839
(MAIL) nyusi@t.kagawa-nct.ac.jp

[詫間キャンパス]
(担当係名) 学生課教務係
(電話番号) 0875-83-8516
(FAX) 0875-83-7743
(MAIL) nyusi@t.kagawa-nct.ac.jp

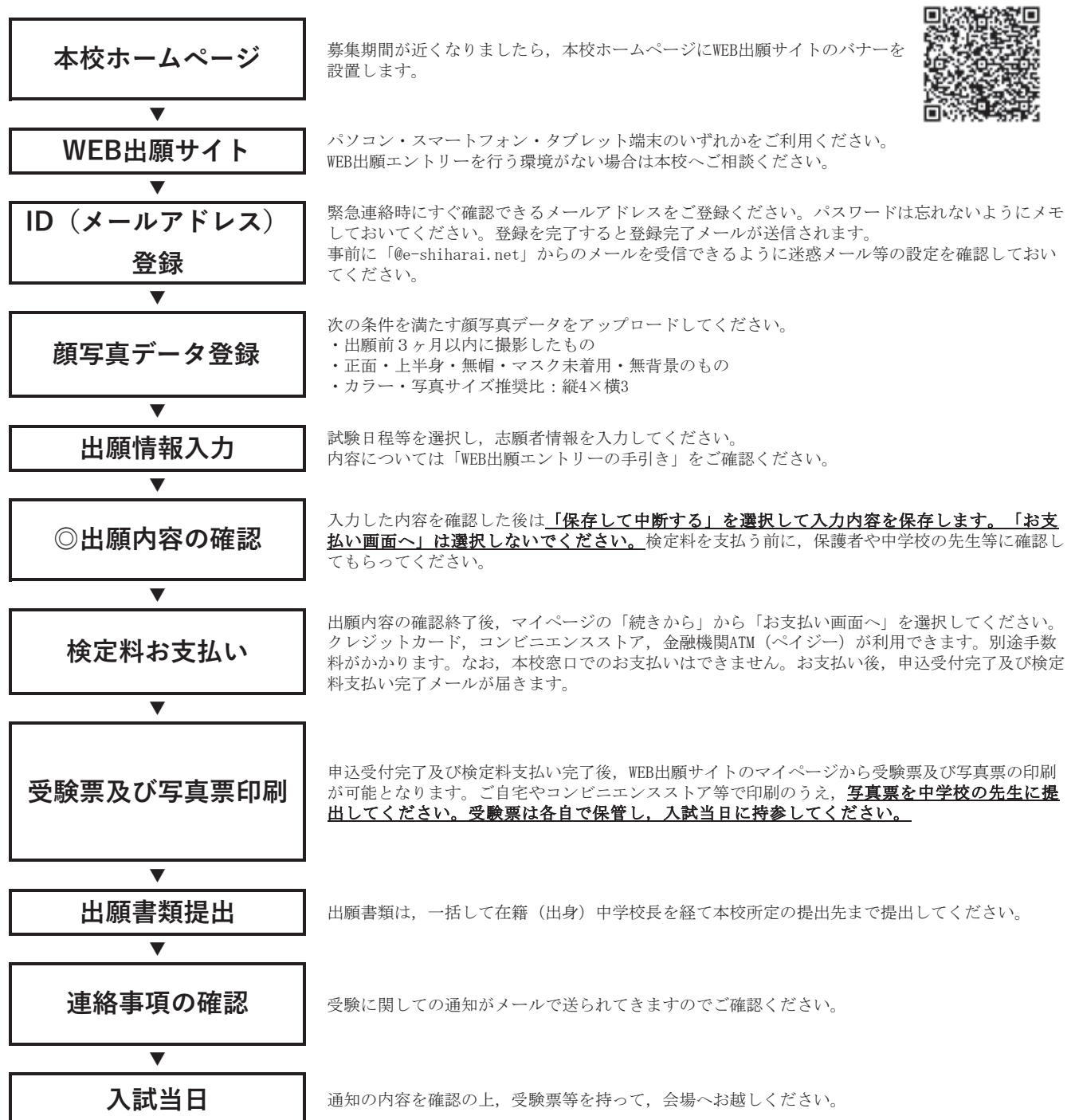
WEB 出願エントリー及び出願手続きの流れ

WEB 出願エントリー及び出願手続きにあたり、以下の内容をご確認頂くとともに、本校ホームページの「WEB 出願エントリー使い方ガイド」をご参照ください。

- ・募集要項の内容に関するお問合せ先：高松キャンパス 学務課入試係
詫間キャンパス 学生課教務係

- ・WEB 出願システムに関するお問合せ先：miraicompass（ミライコンパス）サポートセンター

※WEB 出願サイト右下にある「お問合せ先」から電話番号を確認してください。



推薦による選抜

1 推薦募集人員

各学科とも入学定員の 50%以内です。

2 出願資格及び推薦要件

人物が優れ、下記の要件を満たしており、在籍する中学校の校長が推薦する者

- (1) 令和 8 年 3 月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みであること、中等教育学校の前期課程を修了見込みであること又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みであること。
- (2) 中学校第 2 学年及び第 3 学年における 9 教科の 5 段階評定の合計が 72 以上であること、又は同 5 教科(国語、社会、数学、理科、英語)の 5 段階評定の合計が 40 以上であること。
- (3) 本校入学の意志が特に強固であり、合格した場合は、入学することが確実であること。
- (4) 志望学科に対して適性及び興味・関心を有すること。
- (5) 心身両面で本校の勉学に支障のないこと。

3 WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続きは、WEB 出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/forJuniorHighSchoolers.html>)



(1) WEB 出願エントリー及び出願書類受付期間

WEB 出願 エントリー		令和 7 年 12 月 8 日(月)～令和 7 年 12 月 19 日(金)午後 5 時
出 願 書 類 受 付	期 間	令和 7 年 12 月 22 日(月)～令和 7 年 12 月 25 日(木) (郵送の場合は 12 月 25 日(木) 午後 5 時必着)
	時 間	午前 9 時～午後 5 時
	提出先	提出先は下記 2 か所です。志望学科によらず都合の良い方にご提出ください。 ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

(2) WEB 出願エントリー及び出願書類提出方法

① WEB 出願エントリー

本校ホームページから WEB 出願サイトへアクセスし、「WEB 出願エントリー使い方ガイド」を参考に、出願情報の入力、検定料 16,500 円及び手数料等を納付の上、エントリーしてください。

② 出願書類提出方法

WEB 出願エントリー完了後、次の(3)出願書類を一括して在籍中学校長を経て提出してください。郵送の場合は、封筒の表に「推薦選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラス 600(赤色)により送付してください。

(3) 出願書類 (②～⑤は中学校で作成)

① 写真票	WEB 出願サイトマイページから印刷してください。
② 推薦書	本校所定の様式により、在籍中学校長が作成してください。
③ 調査書	本校所定の様式により、在籍中学校長が作成してください。 (第 3 学年の記録は、令和 7 年 12 月 19 日までのもの)
④ 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー) チェック表	本校所定の様式に、在籍中学校長が記入してください。
⑤ 受験者名簿	本校所定の様式に、在籍中学校が記入してください。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願にあたり、「WEB 出願エントリー及び出願手続きの流れ」(4 ページ)や本校ホームページの「WEB 出願エントリーの手引き」を必ずご確認ください。
- ② 必要書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和 7 年 12 月 26 日(金)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。
- ③ 受験票及び写真票は、検定料支払い後 WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。
- ④ 推薦による選抜の志望学科は、両キャンパス 7 学科から第 1 志望のみ選択できます。
- ⑤ 出願書類提出後は、出願内容の変更を認めません。
- ⑥ WEB 出願エントリーで入力した内容や提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 受理した出願書類並びに検定料は返還しません。ただし、以下の場合は検定料の返還請求をすることができますので、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。
ア WEB 出願エントリーにて検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合
イ 検定料を重複で納付した場合
- ⑧ 推薦書、調査書、入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)チェック表、受験者名簿の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙は A4 判とし、厚さの指定はありません。

4 選抜の方法

選抜は、在籍中学校長から提出された推薦書、調査書等及び面接(科目に関する口頭試問を含む)を総合して行います。

(1) 調査書の「学習の記録(5 段階評価)」

中学校第 1 学年、第 2 学年及び第 3 学年における 9 教科の評定の合計点(135 点満点)で評価します。

(2) 面接

面接(30 点満点)は、推薦書及び調査書等を資料として行い、総合的に評価します。

5 面接日時及び場所

(1) 日時

受験者数を考慮し、2つの時間帯に分けて面接を実施します。

令和8年1月6日(火)までに、本校ホームページにて連絡事項を掲載するとともに、第1部か第2部のいずれかを通知します。

(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>)

面接日	時間	
本試験 令和8年1月11日(日)	第1部	集合 9:10 面接 9:30～
※追試験 令和8年1月25日(日)	第2部	集合 11:15 面接 11:40～

※追試験は、受験該当者がいる場合に実施します。

(2) 場所

志望学科	検査場	場所
機械工学科 電気情報工学科 機械電子工学科 建設環境工学科	高松	香川高等専門学校 高松キャンパス 香川県高松市勅使町355番地
通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科	詫間	香川高等専門学校 詫間キャンパス 香川県三豊市詫間町香田551番地

(3) 受験上の注意事項

- ① 令和8年1月6日(火)までに受験についての連絡事項を本校ホームページに掲載します。
不明な点がある場合には、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>)
- ② 面接は、2つの時間帯に分けて実施します。第1部の受験者は午前9時10分まで、第2部の受験者は午前11時15分までに推薦志望学科のあるキャンパスに集合してください。
- ③ 集合時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、集合時刻に20分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ④ 検査会場では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。
- ⑤ 面接日当日は、受験票を必ず持参してください。
- ⑥ 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- ⑦ 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末、スマートウォッチやスマートグラスなどのウェアラブル端末の持ち込みは禁止します。

⑧ 上靴は必要ありません。

(4) 追試験の実施

次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- ① 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症に罹患，又は罹患している疑いがあり，本試験を受験できない者
- ② その他，受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず，追試験の受験を申請した者で，校長がその申請を認めた者（なお，「月経随伴症状等の体調不良」も追試験の受験要件に該当します。）

追試験の申請手続きに関する詳細については，本校ホームページにてお知らせします。

（ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>）

6 合格者発表

(1) 発表日時

本試験 令和 8 年 1 月 15 日（木） 午前 10 時

追試験 令和 8 年 1 月 28 日（水） 午前 10 時

(2) 発表方法

合格者の受験番号及び合格学科を発表します。

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに，本校ホームページに掲載します。なお，追試験の合格者発表の際は構内掲示を行いません。

また，在籍中学校長あてに入学選抜の結果を通知し，併せて合格者には WEB 出願エントリーの際に登録した現住所あてに合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお，電話等による可否の問合せには応じられません。

本試験：（ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/gokakus8.pdf>）

（ホームページ <https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/gokakus8.pdf>）

追試験：（ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/tuigokakus8.pdf>）

（ホームページ <https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/tuigokakus8.pdf>）

(3) 追試験の実施の有無

追試験の実施の有無については，本試験の合格者発表の際にホームページで併せてお知らせします。また，追試験該当者に対して令和 8 年 1 月 15 日（木）までに受験についての連絡事項を本校ホームページに掲載します。（ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>）

(4) 追加合格

追試験の結果によっては，本試験の不合格者から追加合格を出すことがあります。追加合格者には，令和 8 年 1 月 28 日（水）に合格通知書を送付します。加えて，在籍中学校長あてに入学選抜の結果を通知します。

7 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書の様式を送付します。合格通知を受けた者は、令和 8 年 1 月 23 日(金)(追試験合格者は、令和 8 年 2 月 4 日(水))までに入学確約書を記載のうえ、合格学科のあるキャンパスに持参(土・日曜日は除きます)又は郵送(簡易書留又はレターパックライト 430(青色))により提出してください。

なお、期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとみなし、合格を取り消します。

【提出先】

高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地

詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

8 入学手続及び説明会

令和 8 年 2 月 13 日(金)に入学手続に関する書類を発送します。合格者に対しては、令和 8 年 2 月 28 日(土)に高松キャンパス及び詫間キャンパスにおいて、入学に必要な説明を行います。入学手続を行わない者及び当日、正当な理由がなく欠席した者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

9 推薦による選抜の結果不合格となった者の学力検査による選抜の受験

- (1) 推薦による選抜の結果、不合格となった場合、あらかじめ WEB 出願エントリー時に「推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜受験希望」の項目の「希望する」を選択した者は、令和 8 年 2 月 8 日(日)に実施する学力検査による選抜を受験することができます。この場合は、WEB 出願再エントリー、検定料の再納付及び出願書類の再提出の必要はありません。
- (2) 学力検査による選抜の志望学科は、両キャンパス 7 学科から第 4 志望まで選択できます。第 2、第 3、第 4 志望学科への入学を希望しない場合は、「なし」を選択してください。学力検査による選抜の第 1 志望学科は、推薦による選抜の志望学科と異なっても差し支えありません。
- (3) 学力検査による選抜では、受験する検査場を選択できます。(参照：12 ページ 4(2)場所)
- (4) 学力検査当日は、推薦による選抜の際に案内した連絡事項を確認のうえ、推薦による選抜の際に使用した「受験票」を持参してください。なお、学力検査による選抜において最寄り地等受験制度による会場を選択した者は令和 8 年 1 月 28 日(水)までに個別にメールにて連絡事項をお送りします。

学力検査による選抜

1 出願資格

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和 8 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和 8 年 3 月に修了見込みの者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第 95 条に該当する者）

2 WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続きは、WEB 出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/forJuniorHighSchoolers.html>)



(1) WEB 出願エントリー及び出願書類受付期間

WEB 出願 エントリー		令和 8 年 1 月 6 日(火)～令和 8 年 1 月 16 日(金)午後 5 時
出 願 書 類 受 付	期 間	令和 8 年 1 月 19 日(月)～令和 8 年 1 月 22 日(木) (郵送の場合は 1 月 22 日(木)午後 5 時必着)
	時 間	午前 9 時～午後 5 時
	提出先	提出先は下記 2 か所です。志望学科によらず都合の良い方にご提出ください。 ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

(2) WEB 出願エントリー及び出願書類提出方法

① WEB 出願エントリー

本校ホームページから WEB 出願サイトへアクセスし、「WEB 出願エントリー使い方ガイド」を参考に、出願情報の入力、検定料 16,500 円及び手数料等を納付の上、エントリーしてください。

② 出願書類提出方法

WEB 出願エントリー完了後、次の(3)出願書類を一括して在籍(出身)中学校長を経て提出してください。郵送の場合は、封筒の表に「学力選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラス 600(赤色)により送付してください。

(3) 出願書類 (②～④は中学校で作成)

① 写真票	WEB 出願サイトマイページから印刷してください。
② 調査書	本校所定の様式により、在籍(出身)中学校長が作成してください。 (卒業・修了見込みの者の第3学年の記録は、令和7年12月19日までのもの)
③ 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー) チェック表	本校所定の様式に、在籍(出身)中学校長が記入してください。
④ 受験者名簿	本校所定の様式に、在籍(出身)中学校が記入してください。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願にあたり、「WEB 出願エントリー及び出願手続きの流れ」(4 ページ) や本校ホームページの「WEB 出願エントリーの手引き」を必ずご確認ください。
- ② 必要書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和8年1月23日(金)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。
- ③ 受験票及び写真票は、検定料支払い後 WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。
- ④ 学力検査による選抜の志望学科は、両キャンパス7学科から第4志望まで選択できます。第2, 第3, 第4志望学科への入学を希望しない場合は、「なし」を選択してください。
- ⑤ 出願書類提出後は、出願内容の変更を認めません。
- ⑥ WEB 出願エントリーで入力した内容や提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 受理した出願書類並びに検定料は返還しません。ただし、以下の場合は検定料の返還請求をすることができますので、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。
 - ア WEB 出願エントリーにて検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合
 - イ 検定料を重複で納付した場合
- ⑧ 調査書、入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)チェック表、受験者名簿の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙はA4判とし、厚さの指定はありません。

3 選抜の方法

選抜は、学力検査と在籍(出身)中学校長から提出された調査書等を総合して行います。なお、合格ライン上で同点者が出た場合、(2)の点数の高い者から優先して選抜します。

(1) 学力検査

学力検査は、マークシート方式による筆記試験で行います。学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科で、各教科100点満点で採点し総計(500点満点)で評価します。

(2) 調査書の「学習の記録(5段階評定)」

中学校第2学年及び第3学年における9教科の合計点を3倍した総計(270点満点)で評価します。

4 検査日時及び場所

(1) 日時

検査日	教科等	時間
本試験 令和8年2月8日(日) ※追試験 令和8年2月15日(日)	集 合	9 : 10
	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数 学	11 : 50 ~ 12 : 40
	国 語	13 : 30 ~ 14 : 20
	社 会	14 : 40 ~ 15 : 30

※追試験は、受験該当者がいる場合に実施します。

(2) 場所

学力検査による選抜の検査会場は、志望学科にかかわらず自由に選択できます。

① 主たる検査会場

検査会場	場所
高 松	香川高等専門学校 高松キャンパス 香川県高松市勅使町 355 番地
詫 間	香川高等専門学校 詫間キャンパス 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
岡 山	岡山大学 津島キャンパス 岡山県岡山市北区津島中 2-1-1

② 最寄り地等受験

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある 51 の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、国立高等専門学校機構ホームページの『入学者選抜学力検査会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。(上記①に記載している本校の「主たる検査会場」については、事前相談は不要です)

【事前相談問合せ先】

下記の最寄り地等受験事前相談フォームによりご相談ください。

相談期間：令和7年11月4日(火)～令和8年1月15日(木)

最寄り地等受験事前相談フォーム

(URL : <https://forms.office.com/r/KuYgUfWvap>)

最寄り地等受験制度 会場一覧

(URL : <https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/moyori.html>)



※希望する会場の受入可否については、決定次第お知らせいたします。

※「推薦による選抜」、「帰国生特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB 出願エントリーの際の「学力選抜の受験地」選択時に「最寄り地等」を選択してください。また、国立高等専門学校機構ホームページの「会場一覧」を参照して事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を入力してください。

(3) 受験上の注意事項

- ① 令和 8 年 1 月 28 日（水）までに受験についての連絡事項を本校ホームページに掲載します。
なお、最寄り地等受験制度により会場を選択された方には、個別にメールにて連絡事項をお送りします。不明な点がある場合には、高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係にお問合せください。
(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>)
- ② 学力検査当日は、午前 9 時 10 分までに、受験地として選択した学力検査場に集合してください。
- ③ 各教科の検査開始時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、各教科の検査開始後 20 分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ④ 学力検査室では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。なお、本校における不正行為の取扱いは、17 ページのとおりです。
- ⑤ 学力検査当日は、受験票、筆記用具を持参してください。学力検査の解答は、マークシートに黒鉛筆(HB)で記入しますので、必ず、黒鉛筆(HB)を持参してください。筆記用具は、黒鉛筆(HB)、消しゴム、鉛筆削り(ナイフ類を除く)に限ります。
- ⑥ 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- ⑦ 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末、スマートウォッチやスマートグラスなどのウェアラブル端末の持ち込みは禁止します。
- ⑧ 昼食は各自で用意してください。
- ⑨ 上靴は必要ありません。

(4) 追試験の実施

次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- ① 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- ② その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者（なお、「月経随伴症状等の体調不良」も追試験の受験要件に該当します。）

追試験の申請手続きに関する詳細については、本校ホームページにてお知らせします。

(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>)

5 合格者発表

(1) 発表日時

本試験 令和8年2月13日(金) 午前10時

追試験 令和8年2月19日(木) 午前10時

(2) 発表方法

① 学力検査による選抜の追試験を実施しない場合

令和8年2月13日(金) 本試験の合格者発表	<u>合格者の受験番号及び合格学科</u>を発表します。 本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページに掲載します。また、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知し、併せて合格者にはWEB 出願エントリーの際に登録した現住所あてに合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。 なお、電話等による可否の問合せには応じられません。
---------------------------	---

② 学力検査による選抜の追試験を実施する場合

ア 2月13日(金)の合格者発表で、本試験受験者の合格学科が確定できる場合

令和8年2月13日(金) 本試験の合格者発表	<u>本試験合格者の受験番号及び合格学科</u>を発表します。 本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページに掲載します。また、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知し、併せて合格者にはWEB 出願エントリーの際に登録した現住所あてに合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。 なお、電話等による可否の問合せには応じられません。
令和8年2月19日(木) 追試験の合格者発表	追試験の結果(追加合格も含む)を踏まえて、<u>追試験合格者(追加合格者も含む)の受験番号及び合格学科</u>を発表します。 本校ホームページにのみ掲載します。また、追試験合格者(追加合格者も含む)には、令和8年2月19日(木)に合格通知書をWEB 出願エントリーの際に登録した現住所あてに送付します。加えて、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知します。本試験合格者に対して再度合格通知書の送付はありません。 なお、電話等による可否の問合せには応じられません。

イ 2月13日(金)の合格者発表で、本試験受験者の合格学科が確定できない場合

令和8年2月13日(金) 本試験の合格者発表	令和8年2月15日(日)の追試験の結果により合格学科を確定するため、<u>本試験合格者の受験番号のみの発表</u>となります。 本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページに掲載します。また、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知し、併せて合格者にはWEB 出願エントリーの際に登録した現住所あてに合格通知書
---------------------------	--

	を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。 なお、電話等による可否の問合せには応じられません。
令和8年2月19日(木) 追試験の合格者発表	追試験の結果(追加合格も含む)を踏まえて、 <u>学力検査による選抜の合格者全員の受験番号及び合格学科</u> を発表します。 本校ホームページにのみ掲載します。また、追試験合格者(追加合格者も含む)には、令和8年2月19日(木)に合格通知書をWEB出願エントリーの際に登録した現住所あてに送付します。加えて、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知します。本試験合格者に対して再度合格通知書の送付はありません。 なお、電話等による可否の問合せには応じられません。

(合格発表ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/gokakug8.pdf>)

(合格発表ホームページ <https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/gokakug8.pdf>)

(3) 追試験の実施の有無

追試験の実施の有無については、本試験の合格者発表の際にホームページで併せてお知らせします。また、追試験該当者に対して令和8年2月13日(金)までに受験についての連絡事項を本校ホームページに掲載します。なお、最寄り地等受験制度により会場を選択された方には、個別にメールにて連絡事項をお送りします。

(ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html>)

(4) 追加合格

追試験の結果によっては、本試験の不合格者から追加合格を出すことがあります。追加合格者には、令和8年2月19日(木)に合格通知書を送付します。加えて、在籍(出身)中学校長あてに入学選抜の結果を通知します。

6 入学手続及び説明会

合格通知書とともに入学手続に関する書類を送付します。合格者に対しては、令和8年2月28日(土)に高松キャンパス及び詫間キャンパスにおいて、入学に必要な説明を行います。入学手続を行わない者及び当日、正当な理由がなく欠席した者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

7 入学選抜成績の開示について

本校における学力検査による選抜を受験した者本人からの申込みに限り、学力検査の科目別得点、総得点及び志望学科全ての合格最低点を開示します。開示を請求する受験者本人が志望学科によらず高松キャンパス学務課入試係もしくは詫間キャンパス学生課教務係に連絡のうえ来校し、窓口において、受験票を提示し、申請してください。なお、開示期間は、令和8年2月19日(木)から令和8年4月30日(木)までです。(祝日及び土・日曜日を除きます)

【連絡先】

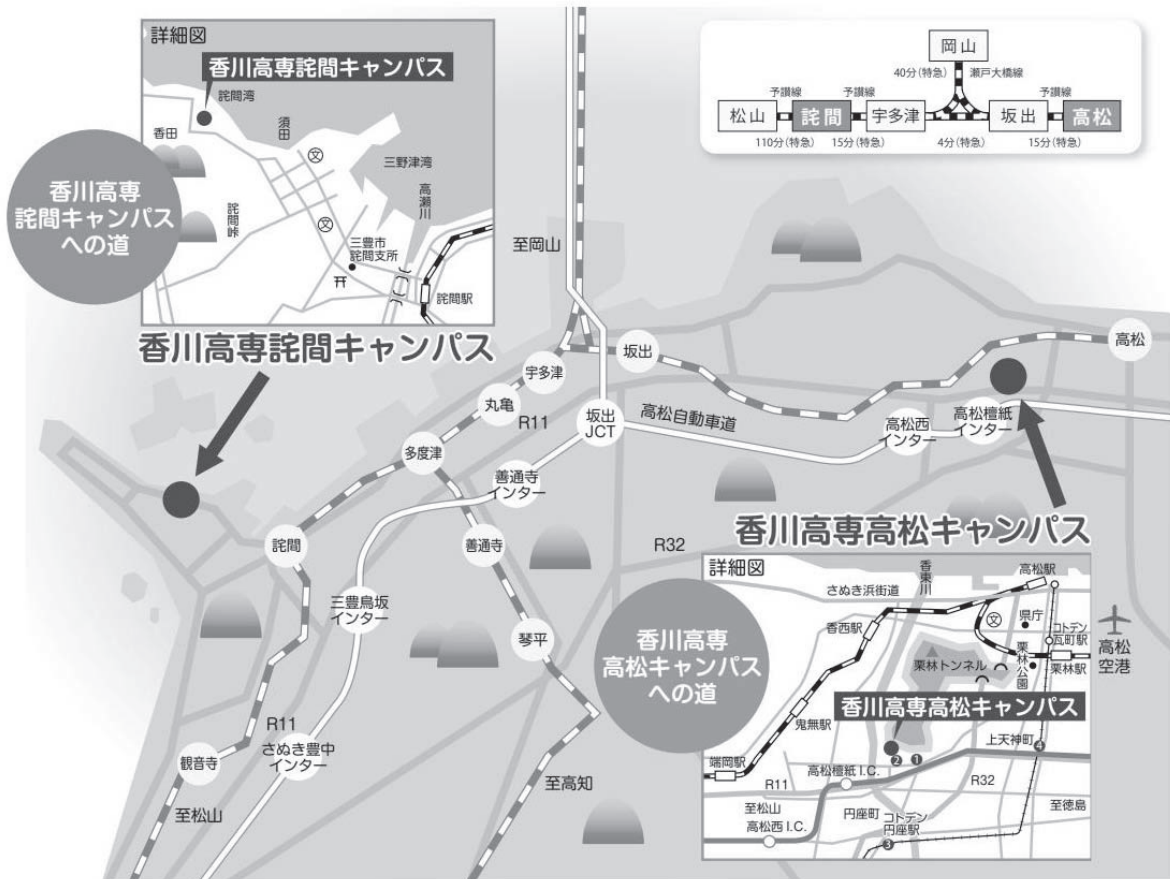
高松キャンパス 学務課入試係 TEL 087-869-3866

詫間キャンパス 学生課教務係 TEL 0875-83-8516

検査場案内

高松検査場（高松キャンパス）・詫間検査場（詫間キャンパス）

アクセスマップ ACCESS MAP



詫間キャンパス アクセスルート

- JR 詫間駅からの交通
 - ・ 詫間駅前バス停留所より三豊市コミュニティバス「詫間線 大浜・名部戸行き」または「詫間三野線 大浜行き」に乗り、約 20 分後、「香川高専前」バス停にて下車
- JR 岡山・児島駅からの交通
 - ・ JR 岡山駅から JR 詫間駅間、約 90 分
 - ・ JR 児島駅から JR 詫間駅間、約 60 分
- 通学のための最寄り駅からの距離
 - ・ JR 詫間駅から詫間キャンパス間、約 6km
- 高松自動車道からの交通
 - ・ (東方面よりお越しの場合) 三豊鳥坂インターチェンジより約 20 分
 - ・ (西方面よりお越しの場合) さぬき豊中インターチェンジより約 30 分
- 高松空港からの交通
 - ・ 高松空港より車で約 60 分

詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551
TEL.0875-83-8516

高松キャンパス アクセスルート

- JR 高松駅からの交通
 - ・ JR 高松駅バスターミナル⑤番バス乗り場より「④栗林公園・由佐・岩崎行き」に乗り、約 25 分後「小山」①バス停にて下車、徒歩約 10 分
 - ・ JR 高松駅バスターミナル⑤番バス乗り場より「④栗林公園・御蔵・県立プール行き」乗り、約 30 分後「香川高専前」②バス停にて下車
- JR 岡山・児島駅からの交通
 - ・ JR 岡山駅から JR 高松駅間、約 60 分
 - ・ JR 児島駅から JR 高松駅間、約 30 分
- 通学のための最寄り駅からの距離
 - ・ JR 高松駅から高松キャンパス間、約 7km
 - ・ JR 栗林駅から高松キャンパス間、約 5km
 - ・ JR 端岡駅から高松キャンパス間、約 5km
 - ・ ③コトデン円座駅から高松キャンパス間、約 4km
 - ・ ④コトデン伏石駅から高松キャンパス間、約 4km
- 高松自動車道からの交通
 - ・ (西方面よりお越しの場合) 高松西インターチェンジより約 7 分
 - ・ (東方面よりお越しの場合) 高松榑紙インターチェンジより約 5 分
- 高松空港からの交通
 - ・ 高松空港より車で約 20 分

高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355
TEL.087-869-3866

学力検査による選抜における不正行為の取扱い

(1) 所持品の取扱い

- ① 受験票のほかに検査時間中、机の上に置けるものは、次のとおりとする。
 - ア 黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
 - イ プラスチック製の消しゴム
 - ウ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - エ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
 - オ 眼鏡、目薬
- ② 検査時間中に、次のものは使用できない。
 - ア 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - イ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類
- ③ 検査開始前に検査監督者に申し出があり、使用を許可した場合、次のものは使用できる。
 - 座布団、膝掛け、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）

(2) 不正行為に該当する行為

- ① 次のことをすると不正行為となる。
 - ア 受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その検査時間が終了する前に検査室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を検査室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 検査時間中に、(1) ②に挙げる補助具や電子機器類を使用すること。
 - ※イヤホンについては、耳に装着していれば、使用しているものとみなす。ただし、事前に受験上の配慮として許可している者は除く。
 - ク 「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。
 - ア 検査時間中に、(1) ②に挙げる補助具や電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
 - イ 検査時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、検査の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - エ 検査場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 検査場において検査監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、検査の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

入学案内

明日を拓^{ひら}くみなさん

香川高専で自分の夢を育ててみませんか？

香川高専では、中学校を卒業する皆さんを迎え、5年間一貫教育をとおして、工学の専門的知識を吸収し、それを応用する力や、アイデアを生み出す創造力を培っていきます。

さらに、人間形成の上で大切な教養や倫理観を身につけていきます。

香川高専は、物事を最後まであきらめずにやりとげていく力をつけるために、みなさんと共に歩んでいきます。

5年間の課程を修了すると、社会に巣立つ道、2年制の本校専攻科に進み専門分野をさらに探究する道、国立大学工学部などに編入学する道など、自らの意志と努力により多様な選択ができます。

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から、学位授与に係る特例の適用認定を受けています。本校専攻科を修了し、同機構から大学を卒業した者と同等の学力を有する者と認められると、同機構から学位(工学)が授与されます。

高専では、大学受験の準備に時間を割くことなく、心おきなく自分の好きな勉強ができるのです。

- ・自分の夢に向かって歩みたいと願っている人。
- ・自分の夢はまだ明確ではないけれど高専にいる間に意欲的に見つけたいと考えている人。
- ・勉強はもちろんのこと、クラブ活動、学生会活動などに参加して多くの人からいろいろなことを吸収したい人。
- ・人をうやまい、自然や環境を大切にできる人。
- ・失敗しても、何度でも挑戦できる人。

そんなみなさんを私たち香川高専は待っています。

1 教育目的

- (1) 広い視野を持ち，自然との調和を図り，人類の幸福に寄与できる技術者を養成する。 (倫理)
- (2) 科学技術の基礎知識と応用力を身につけ，時代の変遷に対応できる技術者を養成する。 (知識)
- (3) 課題解決の実行力と創造力を身につけ，社会に有益なシステムを構築できる技術者を養成する。
(実行力)
- (4) 物事を論理的に考え表現する能力を身につけ，国際的に活躍できる技術者を養成する。
(コミュニケーション能力)

2 特長

5年間一貫教育

5年間で専門分野を広く，深く学んでいきます。低学年では一般高校と同じ一般科目を学びながら，専門科目の実験・実習を行います。高学年に向かうほど，専門科目を深く修得できるカリキュラムとなっています。

早期才能教育

学生の中に芽生えた科学技術への興味や好奇心を最大に引き出しながら，他の高等教育機関よりも早くから才能を育てる教育を行います。好きな分野を思いきり勉強できる楽しさは，他の一般高校では得られない，高専独自のものです。

豊かな人間形成

全学年を通じた一般科目の学習をはじめ，豊富な実験・実習，校外活動で，専門分野に偏らない，バランスのとれたエンジニア育成を目指しています。学校行事や課外活動も重要視し，豊かな人間形成を目指した教育を行います。

高い就職・進学率

高専生は理論と実践を兼ね備えた専門技術者として産業界から高い評価を得ており，高い求人倍率を誇ります。近年では卒業生の約半数が，専攻科や各地の国公立大学に進学しています。主な進学先，主な就職先は，24～25 ページをご参照ください。

3 学科紹介

創造基礎工学系（高松キャンパス）



卒業研究の風景

機械工学科：機械工学では航空機からナノマシンまで、様々な機械を設計するための基礎科目に加え、3D CAD、3D プリンターやコンピュータ制御の先端機器を用いた実習科目、ロボティクス、プログラミング、環境・エネルギー教育を通じ、幅広い視野を持ち、世界で活躍できる技術者をめざします。

電気情報工学科：実験や実習を通して、ものづくりに欠かせない自分で問題解決する力を身につけ、電気電子分野や情報分野で幅広く活躍できる技術者をめざします。半導体のしくみや回路の設計方法、プログラミングやAI について学び、最終的にはこれらの技術を組み合わせて、家電やロボットなどに使われる「組み込み技術」の習得をめざします。



組み込み実験風景



ロボット競技会の風景

機械電子工学科：機械工学，電子工学および情報技術を融合した，メカトロニクス分野で「ものづくり」に携わる実践的技術者の育成をめざしています。「ものづくり」は単なる工作ではなく，社会の要求に合わせて製品を開発・設計し，製作，品質管理する全過程を含みます。

建設環境工学科：自然や環境にやさしく安全で安心な国づくりが求められています。このような視点で人々の生活に欠かすことができない，道路，橋，港，河川，トンネルなどの公共物の環境を考えた計画・調査・設計・工事・整備ができる総合的能力のある高度専門技術者の育成をめざしています。



測量実習風景

電子情報通信工学系（詫間キャンパス）



企業による特別実験

電子システム工学科：電子工学の基礎からロボット、半導体デバイスまで幅広い授業を自分で選択し勉強します。授業，グローバル教育と「ものづくり」中心の創造実験・工学実験を効果的に組み合わせ楽しみながら，創造性豊かでグローバルに活躍できるロボット・半導体デバイスエンジニアを育てます。



レゴブロックによるロボットコンテスト



コントロールプログラミング

情報工学科：現在の情報社会において，求められている情報システムエンジニアやネットワークエンジニアを育成します。コンピュータの仕組みやプログラミング，ネットワーク技術の基礎から，人工知能やディープラーニング，数理データサイエンス，クロスリアリティ（XR）などについて学びます。

各学科ホームページアドレス

機 械 工 学 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/ME/>

電 気 情 報 工 学 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/EE/>

機 械 電 子 工 学 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/MS/>

建 設 環 境 工 学 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/CE/>

通信ネットワーク工学科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/CN/>

電子システム工学科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/ES/>

情 報 工 学 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/IT/>

一 般 教 育 科：<https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/GE.html>

創造基礎工学系（高松キャンパス）																																	
一般科目							専門科目																										
各学科共通							機械工学科					電気情報工学科					機械電子工学科					建設環境工学科											
区分	授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当							
		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	国語	国語Ⅰ	2				工学リテラシー	2				工学リテラシー	2				工学リテラシー	2				工学リテラシー	2				工学リテラシー	2					
		国語Ⅱ	2				応用数学Ⅰ			2		応用数学Ⅰ			2		応用数学Ⅰ			2		応用数学Ⅰ				2			2				
		国語Ⅲ（留学生対象外）					応用数学Ⅱ				2	応用数学Ⅱ				2	応用数学Ⅱ				2	応用数学Ⅱ					2			1			
		日本語（留学生対象）			2		科学技術史概論					1	科学技術史概論				1	科学技術史概論				1	科学技術史概論					1			1		
	社会	社会Ⅰ	2				知的財産概論				1	知的財産概論				1	知的財産概論				1	知的財産概論									1		
		社会Ⅱ		2			機械工学演習Ⅰ	1				電気情報基礎Ⅰ	4				電磁気Ⅰ			2		構造力学Ⅰ				2				2			
	数学	数学ⅠA	2				機械工学演習Ⅱ		1			電気情報基礎Ⅱ		4			加工学基礎			2		構造力学Ⅱ					2				2		
		数学ⅠB	2				工業力学Ⅰ			2		電気基礎			4		工業力学			2		構造力学Ⅲ								1			
		数学ⅠC	2				材料力学Ⅰ			2		電子工学基礎			4		材料力学基礎Ⅰ			2		建設構造設計Ⅰ					2				2		
		数学ⅠD	2				材料力学Ⅱ			2		電磁気Ⅰ			2		機械設計工学				2		建設材料科学					2			2		
		数学ⅡA		2			熱力学				2	電気回路Ⅰ				2	機械材料科学Ⅰ				2		土質力学Ⅰ					1					
		数学ⅡB	2				水力学				2	論理回路			2		熱工学Ⅰ				1		土質力学Ⅱ					1					
		数学ⅡC	2				振動工学				2	情報処理基礎			4		流体工学Ⅰ				1		建設マネジメント								1		
		数学ⅡD	2				加工学				2	電子回路Ⅰ			1		電気電子回路Ⅰ			2		水理学Ⅰ						1					
		数学ⅢA			2		機械要素設計Ⅰ				1	情報数学				1	情報処理基礎				2		水理学Ⅱ						1				
		数学ⅢB				2	機械要素設計Ⅱ				2	創造工学実験実習Ⅰ	2				メカトロニクス基礎Ⅰ	3					河川・海岸工学Ⅰ					1					
	理科	物理学Ⅰ	2				材料科学				2	創造工学実験実習Ⅱ		4			メカトロニクス基礎Ⅱ	3				環境工学Ⅰ				2				2			
		物理学Ⅱ			2		電気工学				1	電気情報工学実験Ⅰ			4			メカトロニクス基礎Ⅲ			3		環境工学Ⅱ										

電子情報通信工学系（託開キャンパス）																												
一般科目							専門科目																					
各学科共通							通信ネットワーク工学科					電子システム工学科					情報工学科											
区分	授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当					授業科目	学年別配当								
		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年				
国語	国語Ⅰ	2					応用数学				2	応用数学				2	応用数学				2							
	国語Ⅱ		2				確率統計				2	確率統計				2	確率統計							2				
	国語Ⅲ（留学生対象外）			2			応用物理Ⅰ				2	応用物理Ⅰ				2	応用物理Ⅰ								2			
社会	日本語（留学生対象）			2			基礎電気工学	2				基礎電気工学	2				基礎電気工学				2							
	社会Ⅰ	2					情報処理Ⅰ		2			電気回路Ⅰ		2			電気回路Ⅰ				2							
	社会Ⅱ		2				情報処理Ⅱ			2		電気回路Ⅱ（留学生対象外）			2		電子回路Ⅰ						2					
数学	数学ⅠA	2					デジタル回路Ⅰ		2			基礎電気回路（留学生対象）			4		デジタル回路Ⅰ				2							
	数学ⅠB	2					電気回路Ⅰ		2			電気磁気学Ⅰ			2		デジタル回路Ⅱ				2							
	数学ⅠC	2					電気回路Ⅱ（留学生対象外）			2		電気磁気学Ⅱ				2	基礎情報工学						2					
	数学ⅠD	2					電気回路A（留学生対象）			2		電子工学			2		計算機アーキテクチャ						2					
	数学ⅡA		2				電気磁気学Ⅰ			2		電子回路Ⅰ			2		情報処理Ⅰ				2							
	数学ⅡB		2				電気磁気学Ⅱ			2		電子回路Ⅱ				2	情報処理Ⅱ						2					
	数学ⅡC		2				電子回路Ⅰ			2		半導体工学				2	ソフトウェア設計論						4					
	数学ⅡD		2				電子回路Ⅱ				2	半導体デバイス工学				2	通信理論							2				
	数学ⅢA			2			電気電子計測Ⅰ			2		デジタル回路Ⅰ		2			情報構造論							2				
	数学ⅢB			2			電子工学			2		デジタル回路Ⅱ			2		コンパイラ							2				
物理	物理学Ⅰ		2				無線通信工学Ⅰ				2	電子計測				2	情報工学セミナー							6				
	物理学Ⅱ			2			通信工学セミナー				4	制御工学Ⅰ				2	基礎工学演習	2										
	化学Ⅰ	2					基礎工学演習	2				情報処理Ⅰ		2			情報工学演習（留学生対象）				2							
保健・体育	化学Ⅱ		2				工学演習			2		情報処理Ⅱ			2		創造実験・実習	4										
	保健・体育Ⅰ	2					創造実験・実習	4				電子システムセミナー				4	基礎工学実験・実習		2									
	保健・体育Ⅱ		2				基礎工学実験・実習		2			基礎工学演習	2				基礎工学実験				2							
外国語	保健・体育Ⅲ			2			基礎工学実験			2		創造実験・実習	4				工学実験Ⅰ						4					
	英語ⅠA	2					通信工学実験Ⅰ				4	基礎工学実験・実習		2			工学実験Ⅱ							4				
	英語ⅠB	2					通信工学実験Ⅱ				4	基礎工学実験			4		卒業研究								8			
	英語ⅡA		2				卒業研究				8	工学実験Ⅰ				4												
	英語ⅡB		2									工学実験Ⅱ					4											
	英語ⅢA			2								卒業研究					8											
	英語ⅢB			2																								
芸術	表現コミュニケーションⅠ	2																										
	表現コミュニケーションⅡ		2																									
	芸術	2										小計	8	8	18	20	16	小計	8	8	18	20	12					
	小計	24	24	14	0	0	小計	8	8	18	18	12	小計（留学生）	8	8	20	20	16	小計（留学生）	8	8	20	20	12				
	人文科学Ⅰ				2		応用物理Ⅱ				2	応用物理Ⅱ				2	応用物理Ⅱ						2					
	人文科学Ⅱ				2		情報処理Ⅲ				2	電気回路Ⅲ				2	情報数学							2				
	人文科学Ⅲ				2		電気電子計測Ⅱ				2	電子物性工学					2	数値解析					2					
	人文科学Ⅳ				2		無線通信工学Ⅱ				2	オブジェクトロニクス				2	電気磁気学					2						
	社会科学Ⅰ				2		電波伝送学Ⅰ				2	電子材料工学				2	半導体工学							2				
	社会科学Ⅱ				2		電波伝送学Ⅱ				2	制御工学Ⅱ				2	システム工学							2				
	社会科学Ⅲ				2		電気通信システムA				2	ロボット工学				2	システムプログラミング						2					
	社会科学Ⅳ				2		電気通信システムB				2	センサ工学				2	システムソフトウェア							2				
	自然特論				2		通信法Ⅰ				2	電子システム特講				2	情報システム						2					
	体育Ⅰ				2		通信法Ⅱ				2	情報システム				2	人工知能Ⅰ						2					
	体育Ⅱ				2		コンピュータネットワークⅠ				2	電気通信システムA				2	人工知能Ⅱ							2				
英語特論Ⅰ				2		コンピュータネットワークⅡ				2	情報処理Ⅲ				2	画像工学							2					
英語特論Ⅱ				2		情報理論				2	データ通信				2	データベース							2					
中国語Ⅰ				2		無線工学演習				2	画像工学					2	コンピュータネットワークⅠ						2					
中国語Ⅱ				2		データ通信				2	システム工学				2	コンピュータネットワークⅡ							2					
海外英語演習					1	オブジェクトロニクス				2	校外実習				1	情報セキュリティ							2					
教育支援活動					1	情報数学				2	特別講義Ⅰ				1	校外実習							1					
選択科目						情報セキュリティ				2	特別講義Ⅱ				1	特別講義Ⅰ							1					
						ネットワークプログラミング				2	ブレ研究Ⅰ		1			特別講義Ⅱ								1				
						校外実習				1	ブレ研究Ⅱ			1		ブレ研究Ⅰ		1										
						特別講義Ⅰ				1	ブレ研究Ⅲ				1	ブレ研究Ⅱ			1									
						特別講義Ⅱ				1	研究基礎Ⅰ		1			ブレ研究Ⅲ				1								
						ブレ研究Ⅰ		1			研究基礎Ⅱ			1		研究基礎Ⅰ		1										
						ブレ研究Ⅱ			1		研究基礎Ⅲ				1	研究基礎Ⅱ			1									
						ブレ研究Ⅲ				1	AIⅠ				1	研究基礎Ⅲ							1					
						研究基礎Ⅰ		1			AIⅡ				1	AIⅠ							1					
						研究基礎Ⅱ			1		AIⅢ				1	AIⅡ								1				
						研究基礎Ⅲ				1	AIⅣ				1	AIⅢ								1				
						AIⅠ				1						AIⅣ							1					
						AIⅡ					1																	
						AIⅢ					1																	
						AIⅣ					1																	
小計	(1)	(1)	(2)	(14)	(16)	小計	2(4)	2(4)	2(4)	15(5)	25(5)	開設単位合計	10(4)	10(4)	20(4)	31(5)	37(5)	開設単位合計	10(4)	10(4)	20(4)	33(5)	37(5)	開設単位合計(留学生)	10(4)	10(4)	22(4)	33(5)
開設単位合計 24(1) 24(1) 14(2) 14(2) 16(2) 開設単位合計 10(4) 10(4) 20(4) 33(5) 37(5) 開設単位合計(留学生) 10(4) 10(4) 22(4) 33(5) 37(5) 開設単位合計(留学生) 10(4) 10(4) 22(4) 33(5) 33(5)																												

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

※本教育課程は、現行のものです。令和8年度から変更を予定しています。

各科目の授業内容については、ホームページの「高専Webシラバス」をご覧ください。
(https://www.kagawa-nct.ac.jp/school_affairs/campus-life.html)

5 進学・就職先

主な進学先（令和4～6年度本科卒業生）

※大学名は卒業時の名称で記載

進学先	高松				詫間			合計
	機械	電気	機電	建設	通信	電子	情報	
香川高等専門学校創造工学専攻	14	29	16	20				79
香川高等専門学校電子情報通信工学専攻		1			16	19	18	54
豊橋技術科学大学	7	7	12	2	4	9	8	49
長岡技術科学大学	5	3	4	1	2	2	2	19
香川大学		1	3	4		2	7	17
岡山大学	4	4	1	3			2	14
徳島大学	2	3				1	6	12
立命館大学	1	6			2		1	10
愛媛大学				2			3	5
大阪大学	1	3						4
九州工業大学			2			1	1	4
電気通信大学					2		1	3
東京農工大学		1	1		1			3
神戸大学		2						2
佐賀大学	2							2
九州大学						1	1	2

主な大学院進学先（令和4～6年度専攻科修了生）

※大学院名は修了時の名称で記載

進学先	高松	詫間	合計
香川大学大学院	4		4
奈良先端科学技術大学院大学	3	1	4
東京大学大学院	2	1	3
東京工業大学大学院	1	1	2
東京農工大学大学院	2		2
北陸先端技術科学大学院大学		2	2
岡山大学大学院	2		2
九州大学大学院	2		2
長岡技術科学大学大学院	2		2
九州工業大学大学院	1		1
北陸先端科学技術大学院大学		1	1
豊橋技術科学大学大学院	1		1
京都大学大学院	1		1
熊本大学大学院	1		1
東北大学大学院	1		1
京都工芸繊維大学大学院	1		1
広島市立大学大学院		1	1
早稲田大学大学院	1		1
電気通信大学大学院	1		1
東京科学大学大学院	1		1

過去の卒業・修了者の進路状況については、本校ホームページをご覧ください。

(<https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/graduand.html>)

主な就職先（令和4～6年度本科卒業生） ※企業名は卒業時の名称で記載

就職先	高松				詫間			合計
	機 械	電 気	機 電	建 設	通 信	電 子	情 報	
四国電力(株)・四国電力送配電(株)	6	8	7	4	7	5	1	38
四国計測工業(株)		1	1		4	3	3	12
三菱電機エンジニアリング(株)	2	2	2		1	3	1	11
e B A S E (株)		1			1	1	7	10
三菱電機(株)受配電システム製作所			2		2	4		8
西日本旅客鉄道(株)	1		2	1		2	1	7
(株)レクザム		4	1			1	1	7
(株)タダノ	5					1		6
西日本電信電話(株)					4		1	5
(株)STNet		1			3	1		5
(株)エヌ・ティ・ティ エムイー			1		2		2	5
京セラコミュニケーションシステム(株)					2	2	1	5
(株)デンロコーポレーション		1	1		1	2		5
関西電力(株)				2		1	2	5
(株)石垣	2		2	1				5
香川県				5				5
K D D I エンジニアリング(株)					4			4
(株)オペテージ					3		1	4
四変テック(株)					3	1		4
警察庁中国四国管区警察局四国警察支局			1		3			4
(株)メンバーズ							4	4
(株)アーク・ジオ・サポート		1					3	4
四国旅客鉄道(株)	2			1			1	4
CTCテクノロジー(株)	4							4
アイリスオーヤマ(株)	2		2					4
国土交通省四国地方整備局				4				4
Digasグループ	2		2					4
(株)TBSアクト					2		1	3
中国電力ネットワーク(株)					2	1		3
住友電設(株)					1	2		3
本州四国連絡高速道路(株)				2	1			3
コベルコソフトサービス(株)						1	2	3
トーテックアメニティ(株)			2				1	3
ダイキン工業(株)	1		1			1		3
村田機械(株)	1		1			1		3
東京ガス(株)				2		1		3
南海プライウッド(株)			3					3
パナソニック(株)			3					3
東京水道(株)	1			2				3
日本興業(株)				3				3
日本原子力発電(株)	1	2						3
アズビル(株)	1		2					3
(株)カナック					2			2
(株)ケーネス 四国支店					2			2

就職先	高松				詫間			合計
	機 械	電 気	機 電	建 設	通 信	電 子	情 報	
(株)ドコモCS四国					2			2
(株)SCREEN SPE サービス					1	1		2
エクシオグループ(株)					1	1		2
(株)ヒューテック			1		1			2
(株)富士通四国インフォテック					1	1		2
オリエンタルモーター(株)					1	1		2
一般財団法人阪大微生物病研究会					1	1		2
アマゾンジャパン合同会社	1				1			2
東京エレクトロン(株)			1		1			2
(株)WaveEnergy						1	1	2
丸亀菱電テクニカ(株)						1	1	2
ルネサスエレクトロニクス(株)						2		2
(株)SCREENセミコンダクターソリューションズ	1					1		2
(株)四電工	1					1		2
(株)シマノ	2							2
(株)マキタ	2							2
(株)四電技術コンサルタント				2				2
善通寺市役所				2				2
ダイキンエアテクノ(株)	1		1					2
東京ガスネットワーク(株)		1	1					2
三菱電機(株)名古屋製作所		2						2
四電エンジニアリング(株)		1		1				2
京セラ(株)	1		1					2
高松市				2				2
J-POWERテレコミュニケーションサービス(株)							2	2
スズキ(株)		1					1	2
ディーピーティー(株)	1						1	2
(株)大塚製薬工場						2		2
N T T コムエンジニアリング(株)		1				1		2
東レ(株)		1				1		2
マルホ発條工業(株)			1			1		2
(株)五星				2				2
JFEシビル(株)				2				2
泉鋼業(株)	2							2
大塚製薬工場(株)	1	1						2
自衛隊	1		1					2
フードテクノエンジニアリング(株)			2					2
岡山県庁				2				2
極東興和(株)				2				2
五洋建設(株)				2				2
四国化成建材(株)	1		1					2
清水建設(株)				2				2
前田道路(株)				2				2
大阪ガスマーケティング(株)	2							2

6 その他

(1) 入学料・授業料等(令和8年度予定額)

① 入学料・授業料

項目	金額	備考
入学料	84,600 円	・入学手続き書類に同封の振込用紙により、入学手續説明会前日までに納付していただきます。
授業料	234,600 円	・年額(原則半期毎に納付していただきます。) ・在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 ・授業料は、所得に応じて国から就学支援金等が支給される予定です。

② その他の諸経費

項目	金額		備考
	高松キャンパス	詫間キャンパス	
制服(令和7年4月現在)	約 68,000 円		入学時のみ
体育服・体育館シューズ	約 20,000 円	約 23,000 円	入学時のみ
実習服・製図器等	約 23,000 円		入学時のみ
教科書代	約 59,000 円	約 30,000 円	年額 (学科・学年により金額は異なります。)
スポーツ振興センター 災害共済掛金	1,550 円		年額
後援会費	入会金 8,000 円		入学時のみ
	年会費 19,000 円		年額
同窓会費	入会金 5,000 円	年会費 2,000 円	
学生会費	入会金 5,000 円	入会金 6,000 円	入学時のみ
	年会費 7,200 円	年会費 10,400 円	年額

③ 学生寮の諸経費(入寮する場合のみ)

項目	金額		備考
	高松キャンパス	詫間キャンパス	
入寮金	2,000 円		入寮時のみ
寄宿料	700 円(2人部屋) 800 円(1人部屋)		月額
寮管理運営費	6,900 円	7,400 円	月額
設備維持費	3,000 円		半年分
給食費(令和7年4月現在)	約 41,000 円	約 47,000 円	月額(朝、昼、夕)

(2) 高等学校等就学支援金・高校生等臨時支援金(本科1～3年生対象)(本制度は令和7年度時点での情報となります)

高等学校等就学支援金制度(以下、「就学支援金」という。)及び高校生等臨時支援金事業(以下、「臨時支援金」という。)とは、学生や保護者の方の授業料負担を軽減するために国が実施する返還不要の授業料支援です。

全国の高校生が対象であり、国立高等専門学校では第1学年～第3学年の学生が本制度の対象となります。(在籍期間が36月を超える方など、一部例外があります。)

就学支援金及び臨時支援金は学生本人（保護者等）が直接受取るものではありません。学校が学生本人に代わって国から就学支援金を受取り、授業料に充当するものです。授業料と就学支援金との差額のみ、以下のとおりご負担いただくことになります。

（国立高等専門学校授業料は、年間 23 万 4,600 円（月額換算 19,550 円）（a）です。）

判定基準※1	世帯年収目安※2	国からの支給額(b)	授業料本人負担額(a)-(b)
30 万 4,200 円以上	約 910 万円以上	年間 11 万 8,800 円※3 月額換算 9,900 円	年間 11 万 5,800 円 月額換算 9,650 円
15 万 4,500 円以上 30 万 4,200 円未満	約 590 万円以上 約 910 万円未満	年間 11 万 8,800 円 月額換算 9,900 円	年間 11 万 5,800 円 月額換算 9,650 円
15 万 4,500 円未満	約 590 万円未満	年間 23 万 4,600 円 月額換算 19,550 円	0 円

※1) 次の計算式(課税標準額は両親 2 人分の合計額)により判定します。

市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の額

※2) 両親の一方が働き、高専生 1 人（16～17 歳）・中学生 1 人の 4 人世帯の目安です。実際は※1 の計算式で判定しますので、世帯年収 590 万円未満の場合でも支給額が年間 118,800 円となる場合もあります。

※3) 判定基準が 30 万 4,200 円以上の方は、就学支援金の審査で不認定となることをもって高校生等臨時支援金の支給対象となります。

(3) 高等教育の修学支援新制度(本科 4 年生以上対象)

本科 4 年生以上を対象に、世帯収入が住民税非課税及びそれに準ずる世帯又は多子世帯であって、明確な進路意識と強い学びの意欲を持つ学生を対象に、奨学金の給付及び入学料・授業料減免(入学料は専攻科 1 年生のみ)が受けられる制度があります。

(4) 入学料・授業料免除制度

① 入学料免除制度

入学前 1 年以内において、入学する者の学資負担者が死亡した場合、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には選考の上、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

② 授業料免除制度

授業料の各期の納付期限前 6 月以内(新入学生は、入学前 1 年以内)において、入学する者の学資負担者が死亡した場合、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により授業料の納付が著しく困難であると認められる場合には選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。また、上記の事由に加え経済的理由で授業料の納付が困難であり、かつ、学業成績優秀と認められる場合等にも授業料の徴収を免除する制度があります。

(5) 奨学金制度

① 日本学生支援機構貸与奨学金

I 人物・学業ともに優れ、経済的理由により学業が困難であると認められる者に対し、選考により奨学金が貸与されます。

II 貸与金額(注 貸与金額は、本科 4 年生から増額されます。)

	自宅通学者	自宅外通学者	備考
月額	21,000 円	22,500 円	10,000 円は、自宅通学者・自宅外通学者にかかわらず選択できます。
	10,000 円		

② その他の奨学金

地方公共団体・財団法人等の奨学金制度があります。募集の都度、掲示等にて周知しています。

(6) 課外活動

スポーツ施設や文化施設に恵まれた香川高専では、部活動も盛んに行われています。放課後はのびのびとスポーツや文化活動に打ち込めます。各種のコンテストに向けて、研究室で機械等の製作に励むことができます。授業や研究だけではない、もう一つの学生生活。たくさんの課外活動が君を待っています。

創造基礎工学系(高松キャンパス)

- バレーボール部 ○写真部
- バスケットボール部 ○吹奏楽部
- サッカー部 ○E・S・S
- 卓球部 ○軽音楽部
- ソフトテニス部 ○情報システム研究部
- 柔道部 ○美術部
- 陸上競技部 ○合唱団フローエ・テーネ
- 水泳部 ○漫画研究部
- 野球部 ○機械システム研究部
- ヨット部 ○茶華道部
- 剣道部 ○サイエンスクラブ
- バドミントン部 ○囲碁・将棋部
- テニス部 ○宇宙開発研究部
- ハンドボール部 ○ダンス同好会
- 次世代自動車研究部 ○メタバース愛好会

電子情報通信工学系(詫間キャンパス)

- 野球部 ○吹奏楽部
- バスケットボール部 ○無線部
- ソフトテニス部 ○将棋部
- バレーボール部 ○軽音楽部
- 卓球部 ○写真同好会
- 剣道部 ○書道同好会
- 陸上部 ○応援団同好会
- サッカー部 ○絵画同好会
- 水泳部
- 少林寺拳法部
- バドミントン部
- テニス部

(7) 学生寮

香川高専には通学が不便な学生のために学生寮があります。令和7年度は、高松キャンパスでは男子152名、女子22名、詫間キャンパスでは男子186名、女子31名が寮生活をしています。学生寮には、生活に必要な食堂、浴室、洗面、洗濯室、補食談話室などがあります。しかし、単なる宿泊施設ではありません。共同生活を通して、自主性、社会性を養う教育施設です。そのために一定の規律があり、寮生はそれを遵守しなければなりません。

(8) 過去の入学者選抜学力検査問題

学力検査問題は、国立高等専門学校機構のホームページで公開しています。

https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html

(9) マークシート方式による解答方法における注意事項

平成28年度入学者選抜学力検査(平成28年2月実施)から、全ての教科でマークシート方式による筆記試験を行っています。国立高等専門学校機構のホームページに注意事項などを掲載していますので、各自でマークシート方式による筆記試験への準備をお願いします。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/marksheet.html>

受験番号	※ 39-
------	-------

推 薦 書

香川高等専門学校長 殿

所 在 地

中 学 校 名

中学校長名 印

下記の者は、貴校への推薦入学にふさわしい者と認め責任をもって推薦します。

記

ふ り が な		平成 年 月 日生	令和 年 月 卒業見込
氏 名		志 望 学 科	工学科
推 薦 理 由	志望の動機 とその理由		
	適性・興味 ・ 関心		
	人物の所見		
	学 業		
	特別活動の 状 況		
	そ の 他		

記入上の注意事項

- 1 推薦書の記入に当たっては、単に「真面目である」、「よく勉強する」というような概評的、抽象的なものでなく、具体的事例により記入してください。
 - (1) 志望の動機とその理由の欄は、当該学科を志望した動機、理由を具体的に記入してください。
 - (2) 適性・興味・関心の欄は、当該学科に対する本人の適性及び意欲等について、具体的に記入してください。
 - (3) 人物の所見の欄は、性格等、本人の特性をよく表している具体的事例について記入してください。
 - (4) 学業の欄は、授業中における態度、勉学に対しての自主性、理解力等について、本人を推薦する根拠となった学業上の事由を、具体的に記入してください。
 - (5) 特別活動の状況の欄は、ホームルーム活動、生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動について、本人の役割と活動状況を具体的に記入してください。
 - (6) その他の欄は、上記の各項目に属しない事由で特記すべき事項があれば、記入してください。
- 2 ※印欄は、記入しないでください。
- 3 本校ホームページからダウンロードした様式を使用する場合は、裏面は印刷しなくてもかまいません。

調 査 書

受験番号	※ 39-
------	-------

志願者	ふりがな					性 別	生年月日	昭和・平成 年 月 日				
	氏 名						卒業年月	平成・令和 年 月 卒業 卒業見込				
学習の記録	教科 評定	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	健 育	技 術 家庭	外国語 (英語)	評 定 合 計
	第 1 学年											
	第 2 学年											
	第 3 学年											

特別活動の記録		特別活動以外の諸活動の記録及び特技
学級活動		
生徒会活動		
学校行事		

欠席の記録			その他の特記事項
学年	欠席日数	欠席の主な理由	
第 1 学年			
第 2 学年			
第 3 学年			

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 学校名 所在地 校長氏名 印	学校の電話番号
	記載責任者氏名

記入上の注意事項

1 調査書は、中学校生徒指導要録(以下「指導要録」という。)等の記載に基づいて、厳正に記入してください。

(1) 学習の記録

- ・各教科の評定は、指導要録に記載された5段階評価の評定を記入してください。
- ・卒業・修了見込みの者の第3学年の各教科の評定は、令和7年12月19日までの成績を総合して5段階評価の評定を記入してください。

(2) 特別活動の記録

- ・学級活動，生徒会活動，学校行事について，第3学年の活動状況を主としながら，第1学年及び第2学年における活動の状況を加味し，役員名及び委員名，具体的な活動状況等を記入してください。

(3) 特別活動以外の諸活動の記録及び特技

- ・部活動等の各種の大会やコンクールなどにおける記録や成績，学校内外でのロボットコンテスト等創造的活動の成績，数検等の各種資格など顕著な事実や実績があれば記入してください。

(4) 欠席の記録

- ・欠席日数は，指導要録に記載されたものを記入してください。
- ・卒業・修了見込みの者の第3学年の欠席日数は，令和7年12月19日までの状況を記入してください。
- ・欠席がある場合には，その主な理由を記入してください。

(5) その他の特記事項

- ・その他特記すべき事項があれば，記入してください。

2 ※印欄は，記入しないでください。

3 本校ホームページからダウンロードした様式を使用する場合は，裏面は印刷しなくてもかまいません。

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）チェック表

香川高等専門学校では、中学卒業生としての基礎学力と学習意欲を有し、技術者を志す次のような人を広く求めています。

- ・技術や科学に関心のある人
- ・数学や理科への興味、勉学意欲のある人
- ・自主性と協調性、積極性のある人
- ・人と自然を大切にすること

入学者の選抜は、以上のような観点から行います。

「推薦による選抜」では、推薦書、調査書等及び面接で総合的に判定します。

「学力検査による選抜」では、国語、社会、数学、理科、英語の学力検査と調査書等で総合的に判定します。

受験番号	※ 39-
ふりがな 氏名	
記載責任者氏名	

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 記載責任者は、中学校長又は、中学校長が確認の上、進路担当又は学級担任としてください。

アドミSSION・ポリシー	チェック欄			
	不十分	←	→	十分
技術や科学に関心のある人				
数学や理科への興味、勉学意欲のある人				
自主性と協調性、積極性のある人				
人と自然を大切にすること				

アドミSSION・ポリシーを確認していただき、それぞれの項目ごとに該当する欄にチェック（レ印）を入れてください。

香 川 高 等 専 門 学 校

↓ 該当の選抜区分に○をつけてください

受 験 者 名 簿 (推 薦 ・ 学 力)

(枚 中 の 枚 目)

	※受験番号	(第1) 志望学科名	氏 名	※合 否
1	39-			
2	39-			
3	39-			
4	39-			
5	39-			
6	39-			
7	39-			
8	39-			
9	39-			
10	39-			
11	39-			
12	39-			
13	39-			
14	39-			
15	39-			
中 学 校 名				※中学校コード
郵 便 番 号		—		
中 学 校 所 在 地				
電 話 番 号		() —		
進 路 担 当 教 諭 名				

- 1 中学校単位で全受験者を取りまとめて、最小枚数でご提出ください。
(キャンパスごと、学科ごとの取りまとめは不要です)
- 2 枚数が不足する場合は、適宜コピーしてください。
- 3 ※印欄は、記入しないでください。
- 4 学力検査による選抜出願時に推薦による選抜不合格者は記入不要です。